

# 春の全国 Teens キャンプ

>>>>> 3.27~29 千葉



3月27日から29日にかけて千葉市少年自然の家(千葉県長生郡)にて、第15回春の全国ティーンズキャンプ(キャンプ長 杉本洋一牧師)が開催されました。全国各地から89名のティーンズと46名のスタッフ、総勢135名が集い、「イエスは良い羊飼い」というテーマのもと、3日間を過ごしました。また、以前から春キャンを見てほしいと開催教区の方々に呼びかけていましたが、今回、東教区常議員や東教区婦人会の皆さんがそれに応えて会場を訪問し、参

加者を歓迎すると共に、しばしプログラムにも参加されました。

今回初めての試みとして「ケアカード」を実施しました。これは誰かに対して「肯定的な言葉」をカードに書き、一人ひとりに用意された封筒に各自入れていくものです。誰かのために夜遅くまで時間を惜しんで書き込む姿は印象的でした。また、夜のプログラムでは杉岡直樹牧師、広子夫人による十字架への道のりを人形で表現した画像を聖書の言葉と共に味わい、外に用意された5つの場所で、十字架の痛み、酸いぶどう酒のすっぱさ、いばらの冠の痛み、十字架の重さを体験し、祈るときを過ごしました。

今回のプログラムの詳細や参加者の声については「TNG ニュースレター」に委ねますが、3日間を通して「イエスは良い羊飼い」であるとのテーマについて聞き、語り、深く感じるときとされました。

各教会・地区・教区でも、彼らの経験を受け止め、共に祈りあう場を用意していただけると幸いです。



# 教会共同体をめざして



昨年の修養会の一場面

むさしの教会、スオミ教会及び市ヶ谷教会では、昨年の各総会で、3教会による共同体(仮称:いずみ共同体)をめざすこと及び各

教会の代表からなる運営委員会準備委員会を設置することが承認されました。その後、3教会は運営委員会準備会を開催するとともに、共同体をめざして合同修養会及び講壇交換を行いました。合同修養会は、一昨年のスオミ教会での開催に続き2回目、むさしの教会に約60名が集合しました。開会礼拝の後、信徒宣言21の起草委員会委員長である斉藤末理子さんの力の溢れる発題講演「信徒宣言21の背景とメッセージ」、続いて斉藤忠碩牧師より「共同体の意義」の話があり、その後5グループに分かれて3教会の共同について真剣に話し合い、グループ発表を通してお互いに内容を分かち合い、最後にこれから共に祈り合い、さらなる宣教協力を行なうことを約しました。

3教会は、八王子教会、羽村教会、保谷教会、三鷹教会とともに東教区中央沿線地区を形成しており、毎年約4回の地区牧師代議員会を行なってきましたが、昨年初めて、7教会主催の「一日教会祭」が開催されました。共に集まって主にある交わ

## アワーミッションレポート いずみ共同体

りを分かち合おうという思いが一つになって実現したものです。各教会から、ロックバンド、フラダンス、聖歌隊、ソプラノ、パイプオルガン、ゴスペルクワイヤ等が出演し、来日中のフィンランド福音ルーテル協会(SLEY)の青年グループ・アクティオによるパントマイムの福音も飛び入りで参加しました。

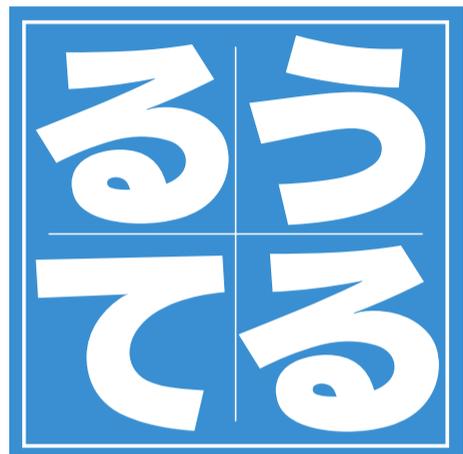
今年も、6月3日(日)午後4時より7教会主催の一日教会祭が市ヶ谷教会で開催され、私たち3教会は事務局を担当することになりました。私が青年会の頃から、中央線沿線地区宣教協議会と呼ばれ、青年会同士の交流もありましたため、宣教の地域として親しみが続いております。地区を同じくする共同体や個別教会が協力して宣教を行なうことも、神様の御心に適う働きの一つだと思います。(市ヶ谷教会代議員 石原 修)

# 世界宣教の日



ペンテコステは世界宣教の日です。礼拝献金を世界宣教のためにささげましょう。

ブラジル日本人伝道のために  
カンボジアの小学校建設のために  
日米協力伝道(JACE)のために  
パレスチナ難民支援のために



■発行所■  
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1-1  
電話 03-3260-8631

日本福音ルーテル教会事務局広報室

■振替口座■  
00190-7-71734

■ウェブサイト■  
http://www.jelc.or.jp

■E-mail■  
jelc@jelc.or.jp

■発行人■  
佐藤 和宏 koho01@jelc.or.jp

■印刷人■  
精文堂印刷株式会社 (定価1部40円)

# CONTENTS

- 目次
- 1 | 春の全国 Teens キャンプ  
アワーミッションレポート「いずみ共同体」  
世界宣教の日  
『30円の温もり』
  - 2 | 牧師の声・信徒の声  
東洋と西洋の対話②
  - 3 | 信仰の学び、養いを生涯続ける②  
神学生寮の思い出  
クリスチャンのライフカレンダー  
小児祝福式袋のお知らせ
  - 4 | 神の召しに答えて  
るうてる TOPICS  
教育と支援活動のための国際会議  
ルーテルこどもキャンプ  
公告、お知らせ、住所変更

## 福音版

- 1 | バイブルメッセージ  
寒い日が温かく、暖かい日が寒い
- 2 | 大人を育てる絵本からのメッセージ  
HeQi Art 聖書物語  
たろこま「いのちを語る」

新聞に81歳の女性の記事がありました。ある日、散歩の途中病院にご主人の様子を見に行きました。すると担当の先生が、「急に血圧が下がり、危険な状態にあるので、すぐに息子さんに知らせるように」言われました。

前日まで元気だったご主人の急変に動転し、急いで病院の公衆電話に向かいました。しかし、お金の持ち合わせがありません。近くにいた男性に、「お金を貸して下さい」と頼みました。するとその男性はすぐにポケットから10円硬貨を3枚出して、何も言わず彼女の手に握らせてくれました。名前を尋ねたものの何も言われませんでした。その男性のお陰で、出勤前の息子さんに連絡が取れたのです。

ご主人はお昼前に天に召されました。その後、お金を貸してくれた男性に会いたくて、病院の1階から3階まで病室を捜しましたが、見あたりません。病院が近いので、彼女は時々病院を回ってその男性を捜していますが、まだ出会うことがありません。いつかお会いできたらと、今でもその男性を捜しております。

(柿のたね)



# <信徒の声> 教会の宝石を捜して

西教区 三原教会 信徒

きそ かつこ  
木曾 勝子



ルーテル教会の故郷とも言おうべき熊本の熊本教会で、信仰生活を始め、神戸ルーテル聖書学院で学び、伝道師もされたことのある木曾勝子さんは教会に送って来るたくさんのお出版物や不用品の整理、カーテ

受洗してから55年になりますが、この年になるまで、いろんなことがありました。苦しい時、困った時、いつも神様が共にいてくださることを覚えて感謝しています。わたしは神様に選ばれたものとして、これでよいのかと自分に問い質していました。

ン等の設置、教会の留守番等、教会が必要とし、お出来になることは何でもなさいます。その行動の源である信仰について聞きました。

ある時、松隈先生から「過去があるので、現在があるのです」との言葉を頂き、今までモヤモヤしておりましたことが消え去りました。

木曾さんは洋裁編み物、パソコン、写真とたくさんのお趣味を持っていらっしゃいますが、今一番凝っている趣味はなんですか。

最近のわたしはどこへ行く時も、バッグの片隅にデジタルカメラを入れて出かけ、チャンスを探えています。

最近ディアコニアセミナーによく出席されるようになりましたが、セミナーで得たものがありますか。

慈愛園でのセミナーで、門脇聖子先生が「ディアコノス（奉仕者）なる主を生かされて」という講演をなさいました。その中で「ディアコニア（奉仕する）」という事は難しいことではありません。教会での奉仕もその一つですよ」と言われました。それを聞いて、「それでしたら、わたしもできる」と思いました。

## 牧師の声・信徒の声

高校生の時、将来の進路成績、友人関係クラブ、自分の性格・生き方、いろいろなことに整理がつきませんでした。精神的に混沌とした状態の中で、さ迷っている自分があったことを思い出します。熱くもなく冷たくもない中途半端な青春時代でした。不完全燃焼な心や生活でした。

一方、突然の従兄弟の死や、病気の叔母や交通事故の伯父の「死が、身近に感じるもの」として背景にあり

りました。虚無的だったと思いますし、何をすることも、おもしろくもない心の持ちようの生活でした。ある日曜日の朝、ラジオのルーテルアワーが興味を引きました。出してみた葉書が、教会に足を運ぶきっかけとなりました。行ってみれば、何とびっくり、そこには、学校の友達

がいたのです。その関係から教わっていた数学の先生もクリスマスチャンだつたとは驚きでした。つながった静岡教会から、さらに東海聖書学院の高校生会へ、読書会をやっているうちに、遠藤周作の「沈黙」が心に残りまし

た。イエスの生き方は、私の生活に大きな「問い」となりました。この辺から、自分が、将来どう生きていこうか真剣に考え始めたと思います。その中で、「喜ぶ者と共に喜び」のこの言葉は、強く心に残った聖書のそれでした。というのも、心の底から喜ぶことが出来ない自分でしたから、まして他人と喜ぶことなんかできっこないと考えている自分に、そう教えるのは、なぜだろうかと思うようになっていきました。楽しんで生きていらない、中途半端な私に、このように生きてみなさいと伝えたい言葉は、他でもない、この私に「信頼」を寄せられるからできることだと知ったのです。その存在があるのを素直に、感じたのです。気が楽になったのを覚えています。今でも、自分のことだけ考えると難しいこと



## 喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。

□—マ信徒への手紙 12章 15節

東教区 田園調布教会 牧師

すぎもと よういち  
杉本 洋一

## <牧師の声> 私の愛唱聖句



### 第2回 私達は歌います。(キリエ、グロリア、讃美歌)

「いと高きところには栄光、神にあり、地には平和、御心に適う人にあり」(ルカによる福音書 2章 14節)

**平岡(以下「平」)**：私たち、男も女も、子どもも大人も、アメリカ人も日本人も、世界中の人々は様々な言語で歌います。そして、私たちは歌によって聖なる三位一体の神を信仰告白します。

**Lathrop(以下「L」)**：キリスト教の礼拝を特徴付けるものの一つに、私たちが共有する歌があります。

**平**：私たちは世界の全ての被造物が調和に於いて存在する世界の平和と、創造主なる神の栄光を讃美します。神の栄光は、人となり天からこの地上へ降られたイエス・キリストによって現れ、私達のこの世を照らします。だから、私達はキリストによって現された神の憐れみというより深い調和に於いて、神の栄光を讃美します。

**L**：私たちの讃美が美しいのは私達の声が良いからではありません。そうではなく、神の憐れみによる調和に加わるよう全ての人が等しく迎えられるからです。

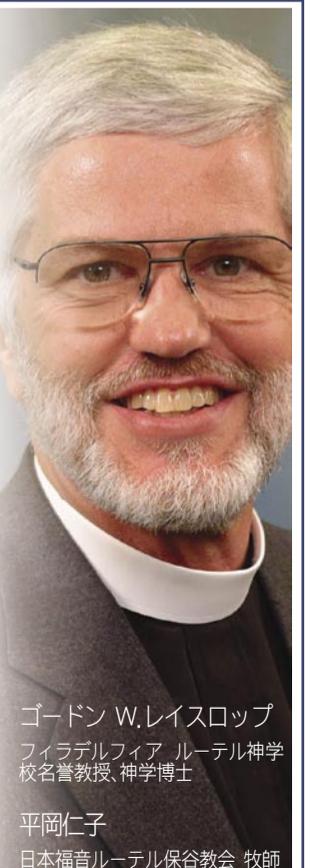
**平**：私たちは歌います。神の憐れみの調和に於いてキ

リストと結びつけられ一つになって。その時、私たちの歌声はまた、この世を生きる声なき人々の声の一つになるでしょう。

**L**：キリエや多くの讃美歌は世界中の人々への神の憐れみを求めるため、苦しみと服従による沈黙を破ります。グロリアと他の讃美歌はイエス・キリストによって現れた神の憐れみを褒めたたえるため、絶望と自責の念から来る沈黙を打ち破ります。

**平**：沈黙は歌によって遮られます。歌は私たち、日本人の心を抑制する諦めという沈黙をも打ち砕きます。私たちは歌います。「キリエ・エリイソ 主よ、憐れんでください」と。

**L**：私たちは共に歌います。私たちに与えられた歌—聖書の御言葉を、天使の歌声を、そして、世界中のキリスト者から生まれた数え切れない程たくさんのお讃美歌を。何故なら、ルーテル教会員である私たちにとって、私たちが共有する歌そのものが、まさに神から与えられた贈り物だからです。



ゴードン W. レイスロップ  
フィラデルフィア ルーテル神学校名誉教授、神学博士

平岡仁子  
日本福音ルーテル保谷教会 牧師

東洋と西洋の対話  
ルーテル教会の礼拝

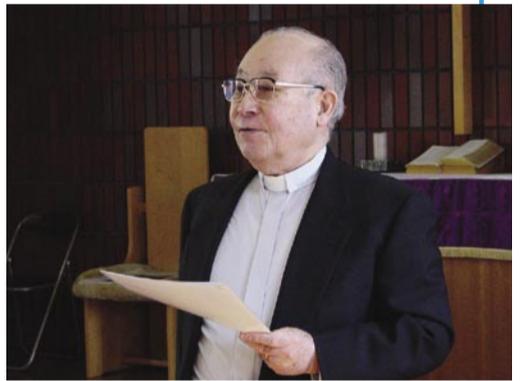
# 信仰の学び、養いを生涯続ける

## 第2回

### 十戒をどう受け止めるか

初期のキリスト教では事実上、成人洗礼でした。それに向かつて洗礼準備も行われたのです。しかし時代が下がり、キリスト教が大勢を占め、ローマ帝国に公認され、国教化されるようになると、洗礼の大部分は幼児洗礼となりました。信仰の教育は、いろいろな材料を使っ

て行われ、その資料も残っています。信仰の教育は、いろいろな材料を使っ



ルーテル学院大学・神学校名誉教授

徳善 義和

唱えたり、十戒を思い起こして沈黙の懺悔の時をもつという形で礼拝を進める教会がありますが、これは中世からの習慣の単なる継続なの

宗教改革の初期、ルターの信仰教育の試みは十戒の説教から始まり



左から西大柴 現武蔵野教会牧師、ツァン台 灣留學生、立山山田 現合志教会牧師

# 神学生寮の思い出

東教区長 東京池袋教会 立山 忠浩

地方の教会にいた私には、三鷹の神学校は遥か遠い存在であ

意味していた。寮では皆とよく話し、一緒にコーヒーも飲んだ。教会での奉仕を終えた日曜

らカール・バルトの神学の手ほどきを受けた。何も解らな

論を抱えながらも不肖の新入生のために時間を割いて戴いたことは、今でも感謝に耐えない。学びの後、もう一つの至福の時を楽しんだこ

去った。静寂や清潔感ではなく、清濁併せ呑むような混沌さが支配していたから

一年目の秋の日曜日の夜、隣室の大柴譲治君と私は、最終学年の鈴木浩先輩か

【募金活動にご協力下さい】 従来の寮棟を『ルターホール』と名称を変え大改修します。この事業にご理解

【お問い合わせ】 ルーテル学院大学・神学校後援会 (0422-31-4611) 教会事務局 (03-3260-8631)



～結婚するお二人へ～

人生で最も大きな喜びの日、二人は結婚します。互いに生涯を“共に生きる”と約束をしたのです。“伴侶”という素敵な日本語があります。にんべんに半、全てをかたよることなく分かち合います。

ですから、夫婦の幸せは互いに欠けた部分を生涯にわたって補い合うところにあります。人は「これぞわたしの骨の骨、肉の肉」と言って喜びました。背骨に神が結び合わせて下さった創造の不可思議さと恵みを見出せる夫婦は



## ついに完成 「小児祝福式袋」

「こんなものがあつたらいいね」の要望にお応えして！ 宣教室アクセル・プロジェクトでは、11月の小児祝福式用にお菓子(千歳飴やクッキー等)を入れるための“オリジナル紙袋”を企画・作成いたしました。

現代風のイラストで、持ちやすく、しかもルーテル教会とわかるようなものが欲しいとの要望にお応えしました。また制費用もおさえることができました。すでにサンプル商品は各教会に送付済みです。ぜひ手に取ってご覧ください。どうぞ、各教会や幼稚園・保育園にてご検討いただき、ぜひご利用ください。ご注文は、10枚単位で、メールまたはFAXにて宣教室までお願いします。

これからもお役に立てるアイデアグッズを作成してまいります。

■問合せ先(宣教室・乙守) ■ FAX 03-3260-1948 e-mail mission04@jelc.or.jp

